

# 光触媒環境浄化装置

# SP-210T2H

## 取扱説明書

本機をご使用になる前に、この取扱説明書(本説明書)をよくお読みのうえ、正しくお使いください

- 本説明書の注意事項に反した使用および不適切な使用により損害が生じた場合は、その責は負いません。
- 本説明書は保証書と共に大切に保管してください。
- 本機に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

### 目次



<b>1</b>	安全上のご注意	p.1
<b>2</b>	パッケージに含まれるもの	p.3
<b>3</b>	各部のなまえ	p.4
<b>4</b>	準備	p.5
<b>5</b>	運転操作	p.7
<b>6</b>	お手入れ	p.10
<b>7</b>	消耗部品について	p.14
<b>8</b>	故障かな?と思ったら	p.15
<b>9</b>	主な仕様	p.15
<b>10</b>	アフターサービス	p.16

# 1 安全上のご注意

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

## 表示について

誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を本書では次の表示で区分し、説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 <b>警告</b>	死亡または重傷を負う危険が生じることが想定される場合。
 <b>注意</b>	傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される場合。

### 図記号の意味











.....  
してはいけないこと（行為の禁止）を表しています。



.....  
必ずしなければいけないこと（行為の強制）を表しています。



.....  
気をつけることを表しています。

 <b>警告</b>	
 モーター・ファン等の回転部に手、異物を近付れたり差込んだりしない ▶ 装置の駆動部分、回転部分は非常に危険です。物、手等が接触するとケガ、故障の原因となります。	 密閉された部屋や、石油、ガス器具など燃焼に伴う一酸化炭素の発生する部屋では換気装置を別に取付ける ▶ 換気が不足すると中毒などの原因となります。
 AC100V以外の電圧で使用しない ▶ 火災や感電の原因となります。	 電源コードの上に重いものをのせたり、本機の下敷きにしない ▶ 火災や感電の原因となります。
 本機の近くで可燃性のガスを利用したスプレーを使用しない ▶ 引火して火災や爆発、やけどの原因となります。	 傷んだままの電源コードやプラグを使用しない ▶ 火災や感電の原因となります。
 火のついたタバコなど、異物を吸入口、排気口に差し入れたり近付れたりしない ▶ 火の粉が入って火災の原因になります。特に不特定多数の方が利用される場所などではご注意ください。	

# 1 安全上のご注意（つづき）

## 警告



お手入れや点検の際は必ず運転を止め、プラグをコンセントから抜く

▶ 感電の原因となります。



電源プラグの刃および刃の取付部分にホコリや金属が付着している場合は、プラグを抜き乾いた布で取り除く

▶ 火災や感電の原因となります。



万一、煙が出ていたり、焦げ臭いにおいがするなどの異常があるときはすぐに運転を停止し、プラグをコンセントから抜く

▶ 火災や感電の恐れがあります。煙がでなくなるのを確認してから販売店または製造元へ点検を依頼して下さい。この場合お客様による点検や修理は危険ですから絶対に行わないで下さい。

## 注意



電源コードを含め、ストーブの近くなど50℃以上の高温になる場所に設置しない

▶ 火災の原因となることがあります。



本機を水蒸気が多量にある場所、油煙や湯気があたる場所には設置しない

▶ 感電の原因となることがあります。



本機に水をかけたり、ぬらさない

▶ 感電の原因となることがあります。



本機の近くで溶接など火花の出る作業をしない

▶ 火花が内部に入り、火災の原因となることがあります。



本機に無理な力をかけない

▶ 転倒してけがの原因となることがあります。



長時間使用しないときは、プラグをコンセントから抜く

▶ 火災の原因となることがあります。



お手入れや点検は、本書に従い正しく行う

▶ ケガ、故障、火災、感電の原因になります。



定期的にお手入れをする

▶ ホコリをためたまま使用すると、熱を持ち故障や火災の原因となることがあります。

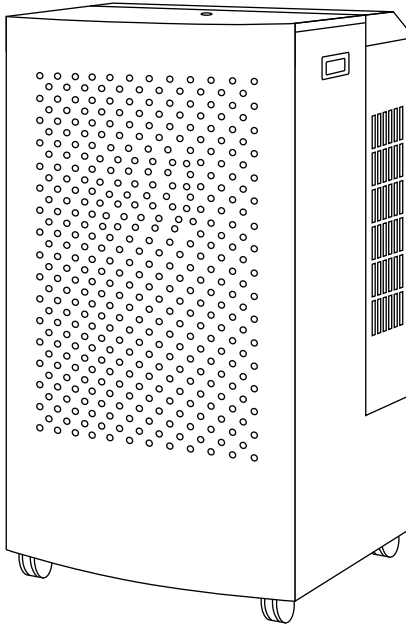


分解、改造や修理をしない

▶ 火災や感電の原因となることがあります。

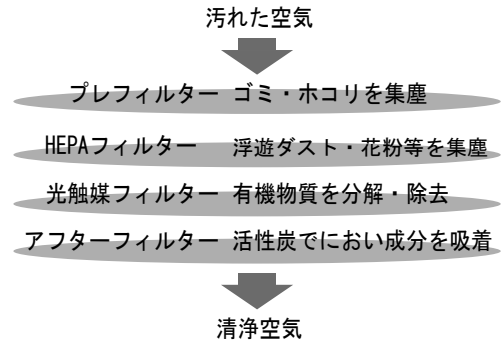
## 2 パッケージに含まれるもの

### 本体



#### 装置概要

本機は台置き又は床置きタイプのエアークリーナーです。ダスト、花粉、バクテリアなどを集塵し、光触媒フィルターの効果により、臭気物質・有害物質・細菌を分解除去いたします。

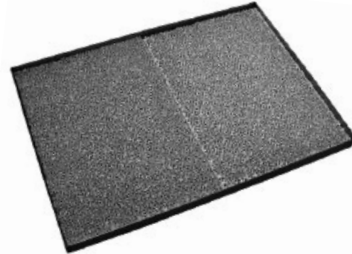


### フィルター各種

プレフィルター (1枚)



光触媒セラミックフィルター (2枚)



アフターフィルター (1枚) : オプション



HEPAフィルター (1枚)



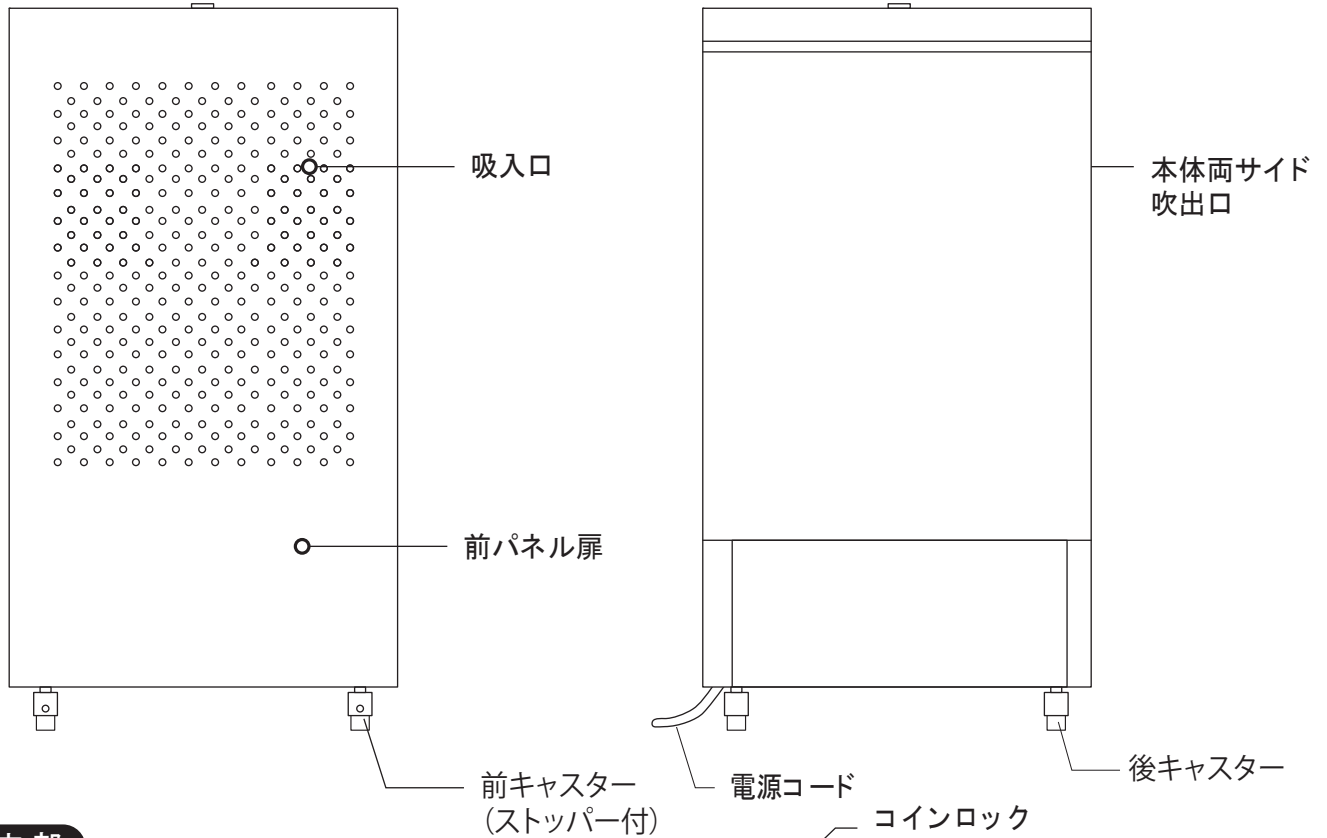
保証書

取扱説明書 (本説明書)

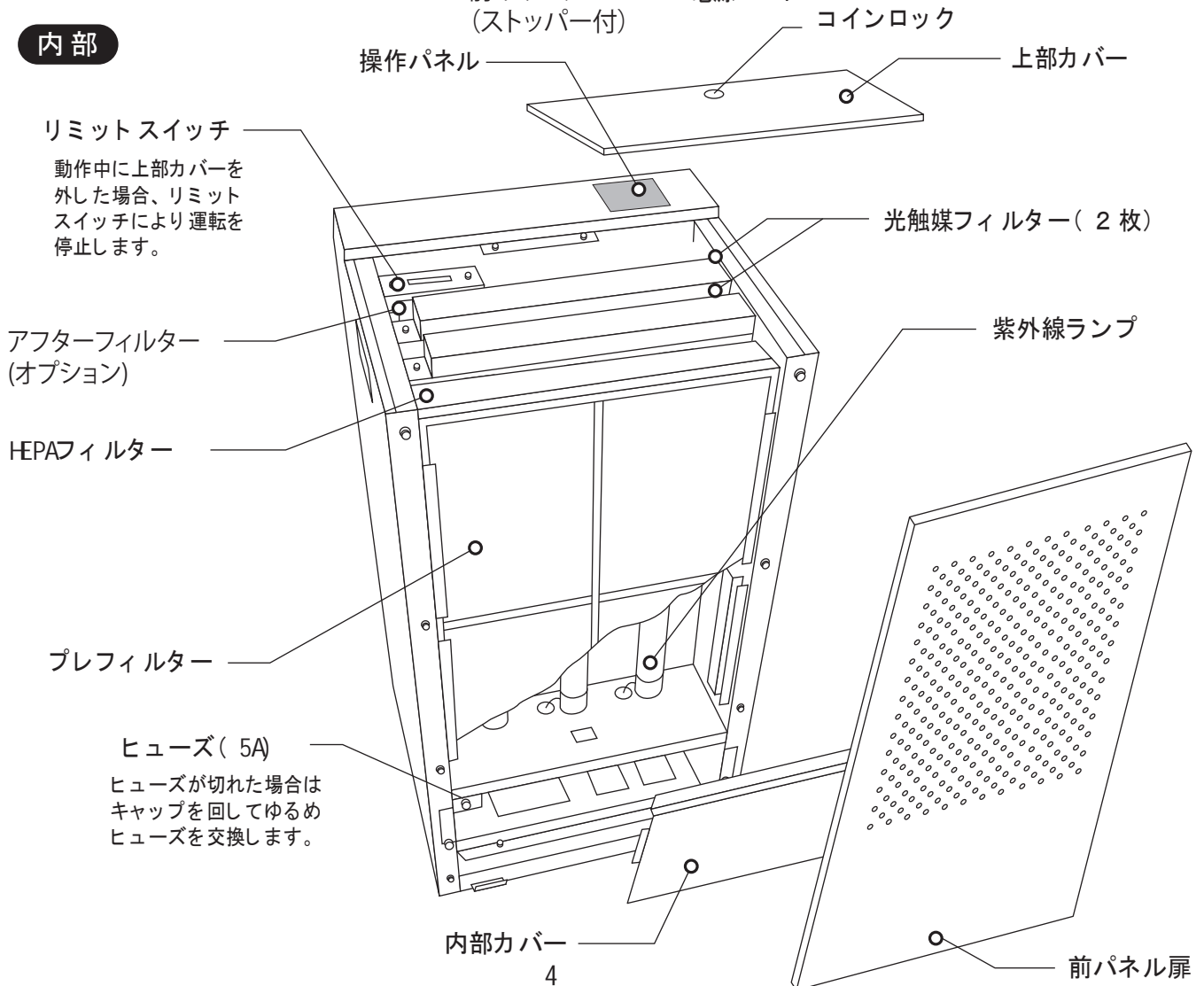
### 3 各部のなまえ

前面

背面



内部



## 4 準備

### 設置する

### 設置場所の選定と転倒防止方法



可燃性・爆発性のガス、蒸気、火花のある場所では使用しない



電源コードを含め、50°C以上の高温になる場所に設置しない



密閉された部屋や、石油、ガス器具など燃焼に伴う一酸化炭素の発生する部屋では換気装置を別に取り付ける



本機の背面を壁などに密着させないで下さい。放熱口をふさぐと火災の原因となる場合があります。

### 設置場所の選定

本機の設置場所は、つぎの点を考慮して決めてください。

1. 本機の質量（約35Kg）を確実に支えられる強度のある、振動のない平らな場所
2. 本機の正面側にメンテナンススペースをとれる場所
3. 他の空調機など気流の影響を受けない場所

床以外の場所に設置する場合は転倒等の事故に十分御注意ください。

### 固定方法

キャスターのストッパースイッチがLOCK状態（上側にスイッチが倒れている）ではキャスターはロックされています。ストッパースイッチをFREE側（下方）に倒れた状態にすると、キャスターはフリーに動かせる状態になります。運転中はロックを確認し、本機が動かないようにしてください。

### 注意



怪我をする場合があります。

前面パネルを開け、装置内のフィルターをすべて引き抜くと、ファンに手が触れる事が出来ます。手を入れないでください。

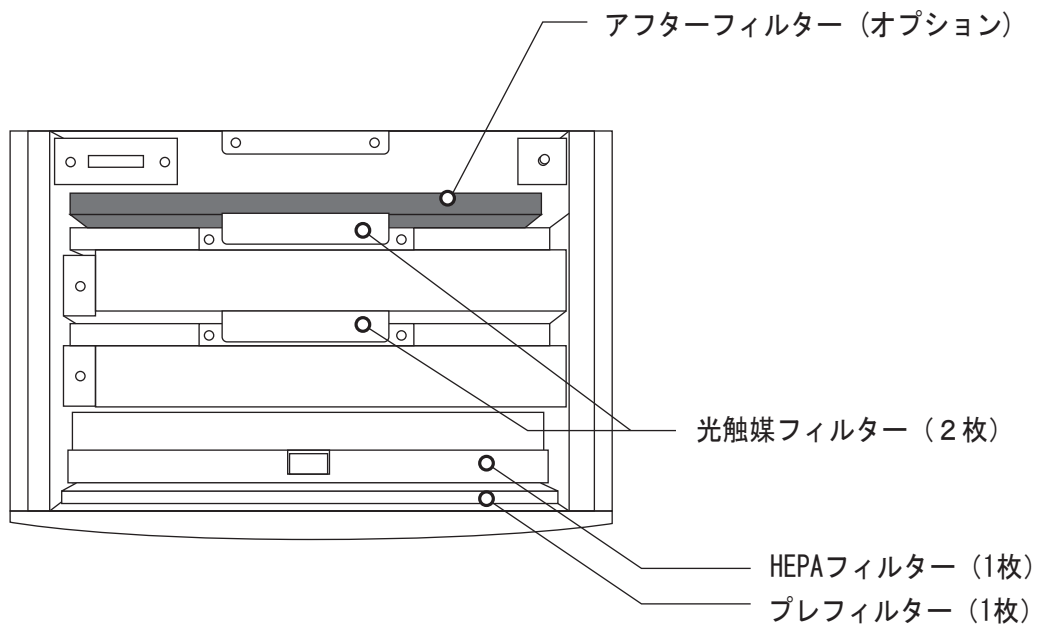
## 4 準備 (つづき)

### フィルターを入れる

- ❗ フィルターは必ず正しい位置に挿入してください。
- ❗ 光触媒フィルターを扱う際は、軍手などで手を防護してください。ケガの原因になることがあります。
- ❗ 光触媒フィルターは割れ物です。扱いには充分ご注意下さい。
- 本機上部のカバーのコインロックをコイン等で回し、カバーを取って下さい。

#### フィルターの挿入

プレフィルター、HEPAフィルター、光触媒フィルター、アフターフィルターを正しい位置に入れてください。



※フィルターは、正しい方向で挿入してください。

### 電源を接続する

❗ AC100V以外の電圧では使用しない

❗ 電源コードの上に重いものをのせたり本機の下敷きにしない

❗ 痛んだままの電源コードやプラグを使用しない

❗ 長時間使用しないときはプラグをコンセントから抜く

1. 装置の下面から延びている電源コードのプラグをAC100Vのコンセントに差込んでください

本機はアース接続を推薦しており、電源コードはアース付きになっております。


## 5 運転操作（つづき）

### 運転を開始する


本機は上面の操作パネルで操作することができます。





#### 運転を開始/停止

- 本体上面の操作パネルにある  を押してください。パネルのランプが点灯して運転を開始します。
- 電源スイッチをOFFにすると運転を停止します。

#### 風量を変える

- 風量調節は  又は  のボタンを押してください。風量は5段階調整です。

左の  を押すと低速。右の  を押すと高速になります。



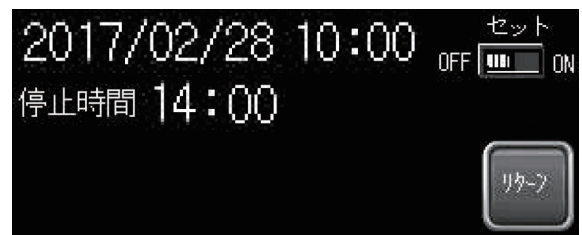
#### その他の機能

- チャイルドロック機能 ● 故障のお知らせ ● 光触媒洗浄お知らせ ● ランプ交換お知らせ
- お知らせ表示が点灯した時「異常」表示以外は本機パネルのリセットボタンを押すと消灯します。メンテナンス後は必ずリセットボタンを押してください。

※異常のお知らせが表示した場合、交換または故障ですので、販売店等にご連絡ください。

- カレンダー及び時計調整

カレンダー及び時計を修正する場合はタイマーキーを押してください。カレンダー及び時計が表示されますので調整したい場所の上（年を変更する場合は年）を押すとテンキーが表示され値を入力することができます。入力後ENTキーを押して設定してください。ENTキーが表示され何も操作しないとENTキー表示は解除されます。




			1000	ESC
7	8	9	0	AC
4	5	6	+/-	DEL
1	2	3	.	ENT



## 5 運転操作（つづき）

### 操作パネル

本機は上面操作パネルの各スイッチで操作することができます。

1. 電源キー  を押してランプを点灯させて下さい。
2. ファン及び光源が点灯し運転を開始します。
3. 風量を風速調節キーで調節して下さい。
4. 再び電源キーを押すとランプが消灯し運転が停止します。



14:00

### 電源（運転）キー

- 1回押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。

### チャイルドロックキー

- 電源が入った状態で長押しするとチャイルドロック機能が働き、キーを押しても反応しなくなります。再度長押しするとチャイルドロック機能は解除されます。



チャイルドロック長押し  
チャイルドロック ON

チャイルドロック長押し  
チャイルドロック OFF

### リセットキー

- 押すとお知らせ表示がリセットされます。（点灯した表示のみ）



設定の積算時間がくると表示します。

メンテナンスおよび部品交換後リセットスイッチを押します。

点灯した表示が消灯します。

## 5 運転操作（つづき）

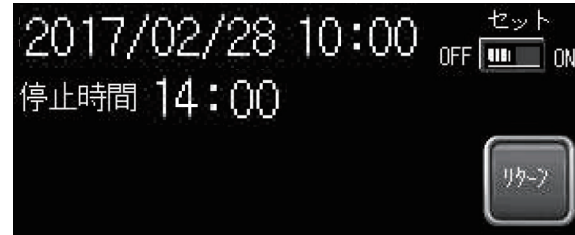
### 風量調節キー

- 5段階で風量を調節出来ます。風速 $\downarrow$ を押すと風量が少なくなり、風速 $\uparrow$ を押すと風量が多くなります。



### タイマーキー

- このボタンを押すと設定時間後に装置が自動停止します。設定時間は設定モードに移行し設定してください。
- タイマーキーを押すと停止時間が表示されます。停止させたい時間を設定することが出来ます。設定方法は時間（例：14）を長押しするとテンキーが表示され数値入力後ENTキーを押して下さい。分（例：00）を長押しすると時間設定同様に設定できます。（例では午後2時に装置が停止します。）数値入力が行われない場合はテンキー入力画面が解除されます。

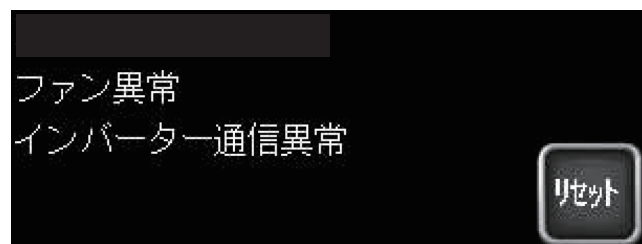


- ※タイマーを有効にさせるためには『セット』をON側にして下さい。ONにするにはON表示の上を、OFFにするにはOFF表示の上を押して下さい。最後にリターンキーを押して終了です。

			1000	ESC
7	8	9	0	AC
4	5	6	+/-	DEL
1	2	3	.	ENT

### 各種お知らせランプ

- ランプ交換 : 紫外線ランプの交換時期に来ると表示します。
- フィルター洗浄 : プレフィルターの洗浄時期に来ると表示します。
- 光触媒洗浄 : 光触媒フィルターの洗浄時期に来ると表示します。
- 異常表示 : 異常が起こると表示します。この時は速やかに運転を停止し、販売店へご相談下さい。



フィルターのメンテナンス時期について、お知らせ表示はあくまでも目安となります。装置の作動条件の実情にあわせてメンテナンスをお勧めします。

## 6 お手入れ

### フィルターのお手入れ

フィルターに汚れがたまると、性能低下の原因となりますので定期的にお手入れを行ってください。

**!** お手入れの際は運転を停止し、プラグをコンセントから抜く

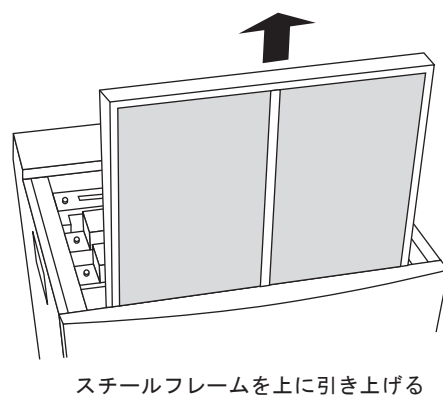
- !** 定期的なお手入れは、なるべく専門の業者に委託して下さい。くわしくは販売店へお問合せください。
- !** 光触媒フィルターを扱う際は、軍手などで手を防護して下さい。けがの原因となることがあります。
- !** 光触媒フィルターは割れ物です。扱いには充分ご注意ください。お客様の運用で破損した場合のフィルター交換は有償となります。
- !** プレフィルターに洗剤を使用する際は洗剤の使用方法を確認のうえ、作業を行ってください。
- !** 光触媒フィルターには洗剤を使用しないで下さい。

本体の運転が停止状態であることをお確かめください。

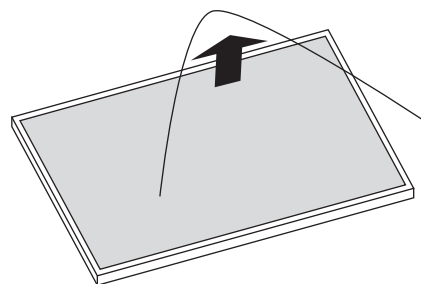
#### プレフィルター

本機上部のカバーのロックを回し、カバーを取ってください。

1. プレフィルターが入っている一番手前のスチールフレームを上引き上げる。
2. フィルターを固定しているワイヤーを取り外す。
3. フィルターに破れ・破損がないか確かめる。  
➡ 破れ・破損を確認できる場合には販売店までご連絡ください。プレフィルターは消耗品です。詳しくは (p. 14) をご覧ください。
4. ホコリ等を掃除機で吸い取る。
5. 油汚れの場合は中性洗剤で洗浄し、その後水洗いして十分に自然乾燥させた後、取付ける。
6. 取付けのは、はずし方と逆の手順でフィルターをスチールフレーム内に戻し、再び本機カバーを取り付け、ロックする。



スチールフレームを上引き上げる



フィルターを固定しているワイヤーを取り外す

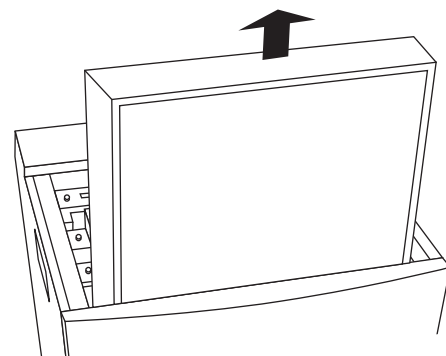
#### HEPAフィルター

本機上部のカバーのロックを回し、カバーを取ってください。

1. 手前から2番目の黒い枠をまっすぐ上に引き出す。
2. フィルターに破れ・破損がないか確かめる。

➡ 破れ・破損を確認できる場合には販売店までご連絡ください。

HEPAフィルターは消耗品です。定期的に交換することをおすすめします。詳しくは (p. 14) をご覧ください。



上に引き上げる

## 6 お手入れ（つづき）

### フィルターの点検、交換方法



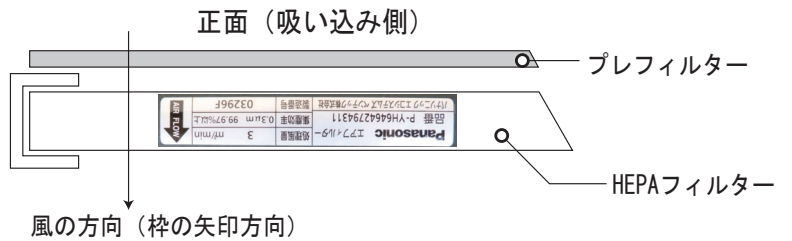
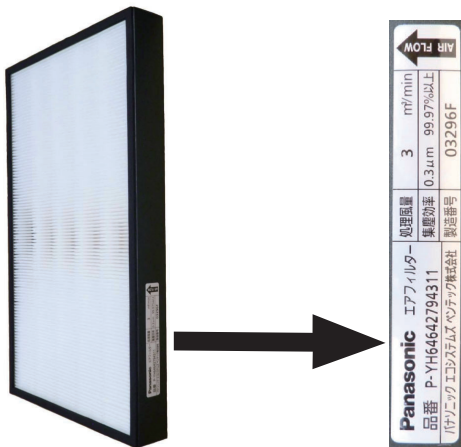
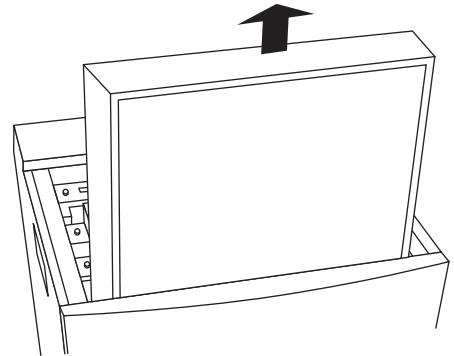
お手入れの際は運転を停止し、  
プラグをコンセントから抜く

本体の運転が停止状態であることをお確かめください。

- 本機上部の留具を外し上部ドアを開けてください。

#### HEPAフィルターの取り外し

1. 手前黒い枠をまっすぐ上に引き出す。
2. 新しいHEPAフィルターを袋から取り出し、そのまま取付けてください。
3. HEPAフィルターには方向があります。矢印の向きに注意してください。



## 6 お手入れ（つづき）

本体の運転が停止状態であることをお確かめください。

- 本機上部のカバーのコインロックをコイン等で回し、カバーを取って下さい。

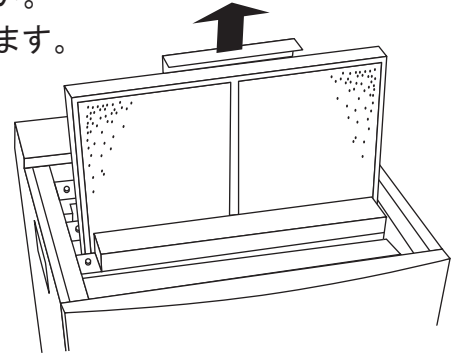
### 光触媒フィルター

- ❗ 光触媒フィルターは割れ物です。扱いには充分ご注意ください。  
お客様の運用で破損した場合のフィルター交換は有償となります。
- ❗ 光触媒フィルターには洗剤を使用しないでください。
- ❗ 光触媒フィルターをブラシ等でこすらないでください。

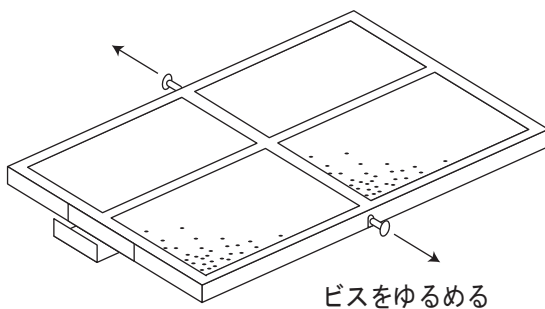
1. 光触媒フィルターをまっすぐ上に引き出す。
2. フィルターにひび・割れがないか確かめる。

➡ ひび・割れを確認できる場合には販売店までご連絡ください。  
光触媒フィルターは消耗品です。詳しくは (p.14) をご覧ください。

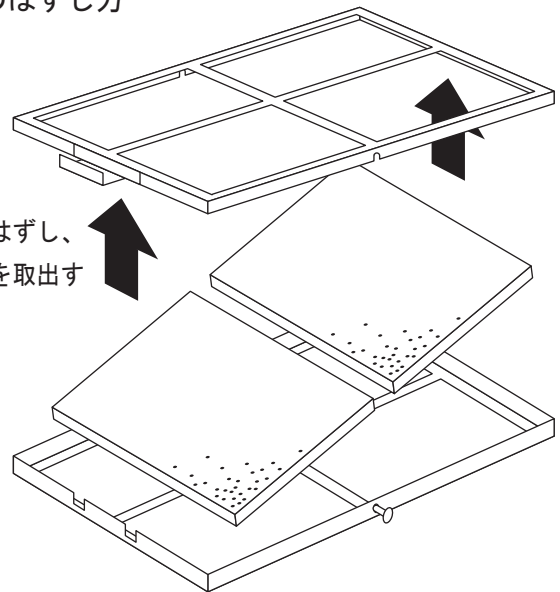
3. フィルターが収まる大きさの容器にフィルターを入れ、水に浸し、流水で1~2時間洗浄する。
4. 水を切り、日の当たる場所で十分に干す。（乾燥と共に紫外線で汚れが分解されます）  
雨・雪等の気象条件により太陽光下に干せない場合はドライヤーなどで乾かした後、臭気の少ないところへ脱臭装置を移動させプレフィルターと光触媒フィルターをセットし、光脱臭モードで運転を行う（4~5時間程度）。



### 光触媒フィルターの枠のはずし方



フレームをはずし、  
フィルターを取出す

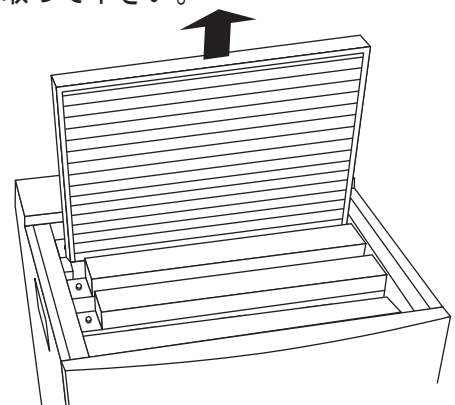


## アフターフィルターの交換 オプション

- 本機上部のカバーのコインロックをコイン等で回し、カバーを取って下さい。

1. アフターフィルターをまっすぐ上に引き出す。
2. アフターフィルターに破れがないか確かめる。
3. ホコリ、汚れを叩き落とす。
4. ホコリ、汚れの状況（叩いても落ちない）によっては交換します。

- アフターフィルターは基本的に使い捨てです（約1年程度）。
- タバコの場合、フィルター表面がベトベトした状態であれば交換します（約3ヶ月~半年に一回程度）。



## 6 お手入れ（つづき）

### 紫外線ランプの交換

紫外線ランプは使用につれ発光が弱まり、性能・効率低下の原因となりますので定期的にお手入れを行ってください。

**!** お手入れの際は運転を停止し、プラグをコンセントから抜く

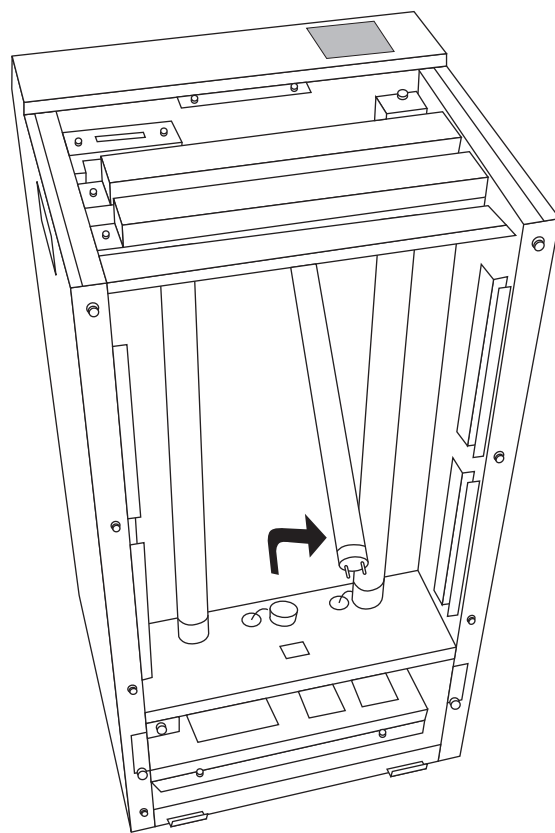
**!** 定期的なお手入れは、なるべく専門の業者に委託して下さい。

**!** 光触媒フィルターは割れ物です。扱いには充分ご注意ください。

本体の運転が停止状態であることをお確かめください。

● 本機前面のドアをはずしてください。

1. プレフィルター、光触媒フィルターを引き出しておく。
2. 紫外線ランプをランプソケットから取り外す。  
(押し込むようにまわして外してください)
3. 新しい紫外線ランプを取付ける。  
(右側を差し込んでから左側を取付けてください)



### 本体のお手入れ

#### 内部・外部の清掃

**!** お手入れの際は運転を停止し、プラグをコンセントから抜く

**!** 本体の清掃時には弱アルカリ性の洗剤をご使用ください。

本体の運転が停止状態であることをお確かめください。

1. ホコリ等の大きなゴミを取り除く。
2. 弱アルカリ性の洗剤を浸した布で全体を拭く。
3. 乾いた布で全体を拭く。

## 7 消耗部品について

下記の消耗部品を寿命（点灯切れ等）や破損などで交換が必要となった場合には、販売店にお問い合わせいただき、ご購入・交換してください。

**!** 専用の消耗部品以外のものを使用されると性能を十分発揮できない場合があります。指定の部品を使用してください。

部品名	使用数	備考
紫外線(UV-A)ランプ 15W	6本	定格寿命5000時間
プレフィルター (460×295×10t)	1枚	クリーニングすることにより、繰り返し使用可能です。 繊維が傷んだり、穴が空いたりした場合は交換してください。
光触媒フィルター (210×295×15t) ×2枚	2組 (4枚)	洗浄・復元することで繰り返し使用可能です。 破損時以外は廃棄する必要はありません。 ただし、分解するガスによっては汚れが取れない場合がありますので、販売店にお問い合わせください。 メーカーではフィルターの性能を維持させるために4年に一度のフィルターの再焼付けを推奨しています。
HEPAフィルター (464×279×46t)	1枚	6ヶ月～1年に1回交換
アフターフィルター (480×285×13t) (オプション)	1枚	6ヶ月～1年に1回交換

※消耗品の寿命、交換時は目安です。使用状況、環境によって異なる場合があります。  
上記フィルターサイズは予告なしに微変更する場合がありますが、使用上の問題は  
ありません。

## 8 故障かな？と思ったら

こんなとき	点検するところ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードは正しく接続されていますか。</li> <li>● ヒューズが切れていませんか。 → P. 4の3. 各部のなまえのヒューズ部分参照</li> </ul>
運転中に停止する	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 販売店へお問合せください。</li> </ul>



煙が出ていたり、焦げ臭いにおいがするなどの異常があるときはすぐに運転を停止し、プラグをコンセントから抜く

▶ 火災や感電の恐れがあります。煙がでなくなるのを確認してから販売店または製造元へ点検を依頼して下さい。この場合お客様による点検や修理は危険ですから絶対に行わないで下さい。

## 9 主な仕様

名称	光触媒環境浄化装置
型式	SP-210T2H
処理風量	最大 3.5m <sup>3</sup> /min ~ 最小 2m <sup>3</sup> /min (5段階)
運転音	最大時 56db
消費電力	215W AC100V 50 / 60Hz 3A
許容周囲温度	5~40°C
許容周囲湿度	85%以下
UV-ランプ	15W×6本
本体サイズ	幅360mm×奥行360mm×高さ775mm
重量	35kg
本体材質	スチール鋼板 (メラミン焼付塗装)



## 10 アフターサービス

### 保証書

保証書は必ず「販売店名・購入年月日」などの記入をお確かめの上お受け取りください。  
販売店名、購入年月日の記載の無いものは保証しかねる場合があります。  
内容をよくお読みになって大事に保管してください。

▶ 保証期間は、ご購入の年月日から1年間です

ただし、紫外線ランプ、プレフィルター、HEPAフィルター、光触媒フィルター、  
アフターフィルターなどの寿命による交換については有料となります。

### 修理を依頼されるとき

販売店へお問合せください。

#### 保証期間中は

お求めになった販売店に連絡してください。  
保証書に記載されている事項に従って、  
販売店もしくはメンテナンスの特約店が  
修理いたします。

#### 保証期間が過ぎているときは

お求めになった販売店にご相談ください。  
修理により機能が復帰する場合は、  
ご要望により有償で修理いたします。

### 製品に関するお問合せ

## 盛和环境エンジニアリング株式会社

〒224-0044 横浜市都筑区川向町 957-7

**お問合せ先** 045 (471) 4700

本取扱説明書の全て、または一部を無断で複写、または転載することを禁じます。  
本取扱説明書の内容は、予告なしに変更される場合があります。  
本取扱説明書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一不審な点、記入もれなど  
ございましたら、製造元までお申し出ください。